

■ 市長から市民のみなさんへ

市長 白井博文



■ このまちのビジョンは？

みなさんの中には、市長が替われれば、このまちのビジョンも変わるとお考えの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。しかしそうではないのです。市町村という自治体（地方公共団体）は、誕生後ないし合併後、そのまちをどのようなまちにしていくのか、そのために誰がどのような手法で取り組むのかを、総合的・体系的にとりまとめることが求められています。これを総合計画と呼び、これがいわゆるまちのビジョンです。

総合計画は、基本構想・基本計画・実施計画の3層で構成されていますが、みなさんご存知の「活力ある 住み良さ創造都市」は本市の基本構想です。この基本構想を実現するために、「暮らしの安心・安全を守るまちづくり」とか、「市民が主役のまちづくり」「うるおいのある快適なまちづくり」「にぎわいと活力にみちたまちづくり」「人が輝く心豊かなまちづくり」の5つの大きな柱のもとに16の基本計画が策定され、これらを達成するために、さらに600を超える実施計画を作り、事業化し、毎年住み良さの向上を目指して、市議会や市民のみなさんと一緒にがんばっている次第です。

総合計画の期間は10年ですが、5年で状況の変化を踏まえ基本計画の見直しをすることになっており、来年3月の定例市議会への上程に向け、担当部署（企画課）は目下、作業に追われています。

■ まちづくり市民会議（基本計画見直し検討部会）にご参加ください

総合計画は、市長（職員を含みます。）と市議会、それに市民が協働して作り上げるものです。今、本市では、基本計画の見直しについて、7月に実施した市民アンケートの結果を集約しています。やがて「まちづくり市民会議」を数回繰り返し、市民の意見を十分に反映させた見直し作業を進める予定です。そのため、目下、市民会議の委員を公募しています。定員は20名。まだまだ余裕があるそうです。みなさん、どうかご参加をお願いします。

◎応募資格 20歳以上の市民
（市職員、市議会議員は除く）
※応募方法等詳しくは、お問い合わせください。
◎問い合わせ先 企画課（☎82-1130）

■ 最高齢者はお元気です

本市の最高齢者は川本ヤスノさん。109歳。県下でも最高齢者です。先日、花束を持って、お祝いに出掛けてきました。帰り際、玄関先まで見送ってくださったときのスナップ写真です。これからもお元気にお過ごしください。



対話の日 11月27日(火) 19:00～
市役所 大会議室